

ロータリー財団への寄付

奉仕活動と資金調達は車の両輪

人類は1つ。世界中の貧困や飢餓が減少し、社会が向上し、世界が平和にならない限り、私たちの真の平和は有り得ません。ロータリー財団が地域社会や国際社会への奉仕をさらに強化増大していくためには、奉仕活動の充実と資金面の援助が大変重要になります。

ロータリー財団は非営利財団で、ロータリアンをはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみにより支えられています。

『毎年あなたも100ドルを』…Every Rotarian, Every Year(EREY)…という合言葉の下、年次基金への寄付は、7大陸にある160以上の国や地域で行われている財団プログラムの主要な資金源となっています。アフリカの農村に井戸を掘ることから、ラテンアメリカの子供たちに読み書きを教えることまで、世界中のロータリアンは、自らの時間と専門知識を捧げて懸命にボランティア活動にあたっています。年次基金への寄付はすべて、質の高いロータリアンのプロジェクトの支援に有効に活用されています。

寄付は大きく分けて次の3種類です。

1.年次基金寄付 (税制上の優遇措置を受けられます)

年次基金は、財団プログラムを存続させるための寄付の基盤であり、この寄付は使い道を指定することなくロータリー財団に寄付するもので、3年後に全額使われます。年次基金は、50%が国際財団活動資金(WF)として財団の管理の下に、あと50%が地区財団活動資金(DDF)として、地区の裁量の下に使用されていきます。

2.恒久基金寄付 (税制上の優遇措置を受けられます)

最低限度のプログラム活動を継続し、将来の新プログラムまたはプログラムの拡張を容易にするために、寄付金は使用せず基金として積み立てておくものです。収益のみが3年後に使用されます。

3.使途指定寄付

あらかじめ使い道を決めて金額を問わず、財団プログラムを指定して寄付するものです。ポリオプラス、グローバル補助金などがその代表的例です。

寄付と認証 (Contribution and Recognition)

財団の使命とプログラムへの寄付に対しては、寄付者に分かりやすい形で、その寄付に感謝します。それが認証です。寄付者とすぐ分かるように着用できるピンなどを寄付者に贈ります。寄付額は年々累計を算出します。

1.「財団の友」会員 (Rotary Foundation Sustaining Member)

「財団の友」会員は、年次基金へ毎年100ドル以上寄付する人のことです。

2.ポール・ハリス・フェロー (PHF Paul Harris Fellow)

ロータリー財団の年次基金、ポリオプラス基金、WF、財団補助金の提唱者側負担分として1,000ドル以上寄付した人。対象は個人だけです。

3. マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (Multiple Paul Harris Fellow)

1,000ドル以上寄付した人は、その後1,000ドル寄付するごとにマルチプル・ポール・ハリス・フェローになります。

4.ベネファクター (Benefactor)

恒久基金に1,000ドル以上寄付した人。

5.メジャードナー：累積寄付の合計が10,000ドルに達した人。

などがあります。

(文責 丹治正博)